

安 全 情 報

No 33 / 2017

野党支持者による抗議集会・デモに関する注意喚起

野党連合 MUD は、食糧不足、治安当局によるデモに対する抑圧への反対、制憲議会の召集への反対、マドゥーロ大統領の退陣、民主主義の尊重、諸選挙の実施等を求め、6月7日(水)、カラカスにおいて、抗議集会・デモを呼びかけています。

4月以降、野党支持者と治安機関との衝突が相次いでおり、多数の死傷者や逮捕者が出ていることから、デモ・集合場所付近には、絶対に近づかないようにお願いします。

記

1 抗議集会の予定

6月7日(水)午前10時頃より、カラカス首都圏の14ヶ所の場所に集合した後、リベルタドール市内にある全国選挙評議会(CNE)本部まで、デモを行う予定です。

【カラカス東部集合場所 5ヶ所】

- (1) サンタ・フェ地区【バルータ市】
- (2) ベジョ・モンテ【バルータ市】
- (3) パルケ・クリスタル【チャカオ市】
- (4) アルタミラ広場【チャカオ市】
- (5) プラザ・ブリオン【チャカオ市】

【カラカス西部集合場所 9ヶ所 リベルタドール市】

- (1) モンタルバン地区ラ・ビジャ
- (2) パライソ地区ムルティプラサ・ショッピングモール
- (3) エル・フンキト地区12KM
- (4) サン・マルチン通り地下鉄マテルニダ駅
- (5) ロンガライ通り
- (6) サンタ・モニカ地区ガマ・エクスプレス
- (7) ビクトリア通り
- (8) ラ・カンデラリア地区サンビル・ショッピングセンター
- (9) グラン・コロンビア地区

2 注意事項

- (1) 7日(水)は、バスや地下鉄等の一部、公共交通機関が閉鎖されるほか、抗議集会場所に繋がるコタ・ミル通り、フランシスコ・デ・ミランダ通り、フランシスコ・ファハルド高速道路、プラドス・デル・エステ高速道路等が閉鎖されると思われます。
- (2) 抗議集会後、デモ隊が、セントロ地区へ進入する動きを見せた場合、プラザ・ベネズエラ付近において、治安部隊とデモ隊との衝突が予想されます。

- (3) 抗議集会後、チャカオ市内各地（アルタミラ広場等）にデモ隊が再集合し、これを排除しようとする治安機関との衝突の可能性があるほか、リベルタドール市エル・パライソ地区、エル・バジェ地区、スクレ市ペタレ地区等で、暴動や略奪、道路でゴミを燃やす等の事案が発生するおそれがあります。
- (4) 治安機関は、デモを制圧する際、催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件が発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇した場合は、風上や建物内に避難するようにして下さい。
- (5) 治安機関は、ビー玉状のものを弾頭として使用したスラッグ弾を、ショットガンから発射している可能性があります。このスラッグ弾が命中した場合、ビー玉が身体にめり込み、人を骨折させる程の威力があり、極めて危険です。
- (6) デモ隊の中には、通常の火炎瓶だけでなく、手製バズーカ砲の様なものを使用して、ロケット弾のように火炎瓶を遠距離まで飛ばす可能性があります。これは、完全装備の治安要員を負傷させる程の威力があり、極めて危険です。
- (7) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。